

2021年8月2日
東急リゾート&ステイ株式会社
東急リゾートタウン蓼科

森林浴×ワーケーションで、新しい働き方を提案 森の中で働く「ワークラボもりぐらし」オープン

東急リゾート&ステイ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中 辰明、以下「当社」）が長野県茅野市で運営する「東急リゾートタウン蓼科」において、2021年7月26日（月）にワーキング施設「ワークラボもりぐらし」を開設したことをお知らせいたします。

「ワークラボもりぐらし」は当社が進めるリゾート地でのワーケーション推進の取り組みのさらなる展開として東急リゾートタウン蓼科内にて営業を開始しました。東急リゾートタウン蓼科では「ワークラボもりぐらし」を筆頭にワーケーション可能な場所を充実させ、様々な利用シーンにおいて自然豊かな森で働く体験を提供いたします。

■もりぐらしとは



東急リゾートタウン蓼科では、『もりぐらし』のコンセプトのもと、自然豊かなりゾート地で「さまざまな過ごし方」を体験できる場所であることを表現する方法として、「森と遊ぶ」「森で食べる」「森に泊まる」「森で癒す」「森で働く」「森で暮らす」の6つのカテゴリーにまとめ、利用シーンやライフスタイルに合わせた森での過ごし方を提供しております。

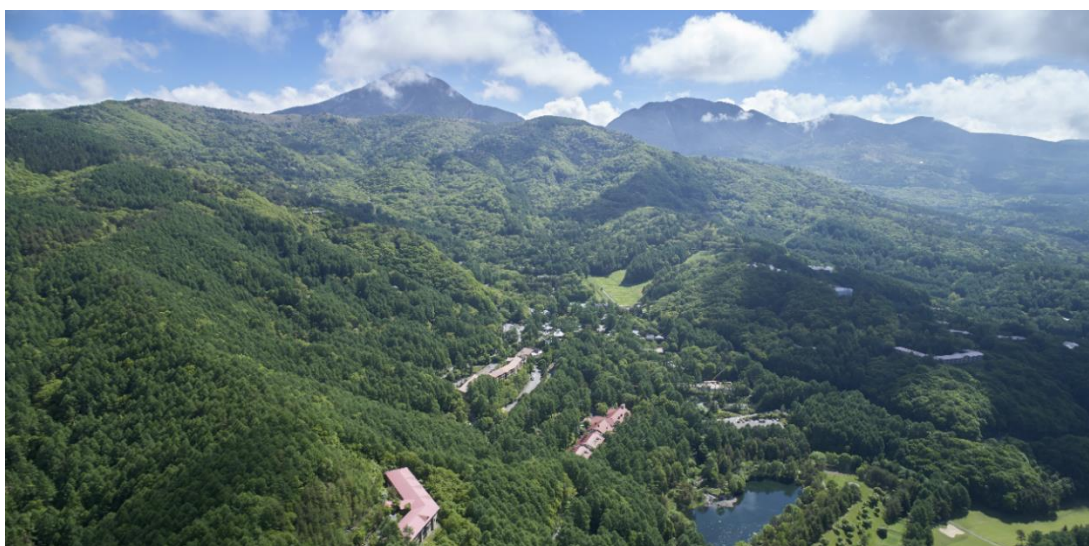


■「働く場所」の選択肢に「自然豊かな森の中」を提案します

働く場所に多様性が生まれた時代に、リゾート地での新しい働き方として、東急リゾートタウン蓼科では、「森で働く」ことに焦点を当て、長野県茅野市の広大な敷地内の様々な場所で利用シーンに合わせた働き方の提案をいたします。

「ワークラボもりぐらし」のほか、「蓼科東急ホテル」ではホテル客室内や、ホテルガーデンテラスにて庭園を眺めながらワーケーションを体験できます。別荘での滞在体験が出来る「クラスベッソ」では自然を身近に感じながら森の中にマイオフィスを持ったかのような体験ができます。また、大屋根を備えたアウトドアグリル「グラマラスダイニング“THE ROOF”」では、全16ブース(1ブース6名定員)と広い野外空間で、チームビルディングのワークプレイスにも利用が可能です。

それぞれの施設において Wi-fi 等の通信環境の整備により、リゾートタウンの施設内ならどこでも働ける環境作りを進めています。今回開設した「ワークラボもりぐらし」は東急リゾートタウン蓼科初のワーケーション専用ワークプレイスとなり、自然豊かな環境で集中して働ける環境を拡充して提供いたします。



(東急リゾートタウン蓼科の風景)



(蓼科東急ホテル テラス)



(グラマラスダイニング「THE ROOF」)



■ ワークラボもりぐらしについて

別荘オーナーラウンジとして利用していた「せせらぎ館」をワーキング施設として、茅野市で展開をしている「ワークラボ」のブランド名を冠してリニューアルオープンしました。リゾートタウン内は宿泊やアウトドア施設が充実しており、ホテルでの宿泊または日帰りのどちらでも、お客様がリゾート施設を楽しみながらワーケーションをご利用いただけます。宿泊に関しては、食事等がセットになったプランもご用意しています。フリースペース（室内 18 席）の家具は一人一人のお客様がリラックスしながら仕事に取り組めるように、セミプライベート型のおこもりソファや、システムソファをご用意したほか、会議室（1 室 12 名定員）や個室ブース（2 室 各 2 名定員）も設け、web 会議の実施など様々な働き方に対応しております。また屋外にはテラス席（5 席）を設置し、川のせせらぎを聞きながら開放的な雰囲気味わえます。



（フリースペース/テラス席）

■ タウン内ゴルフ場でもワークスペースとしてご利用可能

東急リゾートタウン内「蓼科東急ゴルフコース」においてもワークスペースを設けてゴルフプレーと仕事の両立という新たなサービスを 2021 年 7 月より展開しております。ゴルファーの皆様がプレー前後または休憩時間などのスキマ時間に仕事ができるワークスペースとして提供しており、ゆったりとリゾート気分が味わえるソファブース、ゴルフ場の豊かな自然を感じれるテラスブースなど、日常から少し離れた雰囲気です仕事をしていただけるよう整備を行っております。



■ 蓼科にてウェルネス&サステナブルリゾート「もりぐらし」の取り組みを推進

東急リゾートタウン蓼科における「もりぐらし」では、リゾート地が抱えるさまざまな社会課題に対して積極的に解決を試みる未来社会を意識した取り組みの側面を有しているのも特徴です。蓼科は低湿度で爽やかな気候、豊富な日照や水資源に恵まれた過ごしやすい自然環境である一方、リゾート地ならではの様々な課題を抱えています。こうした中、これまでにチップ化した間伐材をバイオマス燃料として使用したり、無人配送車両の運用実証実験を行う等、先進的な取り組みに積極的にチャレンジしてまいりました。住まい方と働き方に多様な関係性が生まれる中、リゾート地での働き方も主要な課題の一つとして考え、より快適な環境作りに取り組んでいくとともに、行政のワーケーション計画との融合を図り、長期滞在、定住の促進など見据え、安心して便利な暮らしができるようスマートタウン化を推進してまいります。

今後も引き続き様々な課題に向き合い、東急リゾートタウン蓼科の価値創造を進めてまいります。

Wellness & Sustainable Resort 「東急リゾートタウン蓼科」

コンセプト

森をまもり、森とともに暮らす。
深い緑に包まれた、豊かな時間と体験を。

お客さまへの提供価値

- ・ 森と遊ぶ Play
- ・ 森で食べる Eat
- ・ 森に泊まる Stay
- ・ 森で癒す Relax
- ・ 森で働く Work
- ・ 森で暮らす Home



社会課題の解決

- ・ 地域循環型の環境づくり
バイオマスボイラー、アロマ
- ・ 新しい働き方の提案
ワーケーション、ワークラボ
- ・ 別荘地の高齢化問題
無人配送実証実験 など



■ ワークラボもりぐらし ご利用方法

(営業時間)

9:00~17:30

(ご利用方法)

- ・ フリースペース/無料
- ・ 会議室 1,000 円/1 時間、個室ブース 500 円/1 時間
- ・ 個室ブースは受付順となります。(ご予約も可能)
- ・ コピー・FAX はタウンセンター(管理事務所)にて対応を致します。
- ・ 施設内でのお食事は不可となります。



(ご予約方法)

- ・ 会議室は予約でのご利用となります。
- ・ 会議日・個室ともにタウンセンター(管理事務所)にて受付を致します。

■ 東急不動産ホールディングスの長期ビジョン「GROUP VISION2030」について

東急不動産ホールディングスグループは 2021 年、長期ビジョン「GROUP VISION 2030」において「WE ARE GREEN」をスローガンに、価値を創造し続ける企業グループを目指し、グループの強みを活かして、誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来をつくることを宣言しました。

《本リリースにおける取り組みテーマ(マテリアリティ)》



多彩な
ライフスタイルをつくる

ライフスタイル



ウェルビーイングな
街と暮らしをつくる

街と暮らし



サステナブルな
環境をつくる

環境

東急不動産ホールディングスグループ 「長期ビジョン 2030」について
<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>

■ 施設概要

東急リゾートタウン蓼科 (<https://www.tateshina-tokyu.com/>)

■所在地 長野県茅野市北山字鹿山 4026-2

■交通

車をご利用の場合

中央自動車道 「諏訪 I.C.」より約 18 km

中央自動車道 「諏訪南 I.C.」より約 20 km

上信越自動車道「佐久 I.C.」より約 46 km

電車をご利用の場合

JR 中央線「茅野駅」よりタクシーで約 35 分

シャトルバス(東口)で約 45 分



«東急リゾート&ステイ株式会社 (<https://www.tokyu-rs.co.jp/>) »

全国 100 を超える施設運営を手がける総合運営会社です。

民間・行政問わず、運営受託、マネジメント契約、コンサルティング契約等の運営サポートを行っています。

Contact us

本件に関する

お問い合わせ先

東急リゾート&ステイ株式会社 東急リゾートタウン蓼科

担当/柳・兵藤

0266-69-3104(代表) FAX0266-69-3100

MAIL : kenichi.yanagi@tokyu-rs.co.jp

